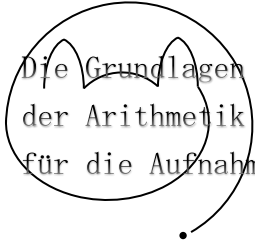


虫食い算・3

4つの異なる1以上の整数があり、小さい順に○, □, △, ☆とします。

$\bigcirc - \square + \triangle = 25$, $\square - \triangle + \star = 45$ となる時、○, □, △, ☆はそれぞれ、最も大きい場合と最も小さい場合いくつになりますか。

	○	□	△	☆
最大				
最小				



虫食い算・3 解説参照

□と△の差を考えます。△は□より大きいので、□と△の差は必ず1以上になります。□と△の差が1のとき、 $\bigcirc - \square + \triangle = 25$ より、 $\bigcirc = 24$ となります。また、 $\square - \triangle + \star = 45$ より、 $\star = 46$ になります。これが、 \bigcirc の最大と \star の最少です。

次に、 $\bigcirc - \square + \triangle = 25$ であり、 \bigcirc は1以上であることから、□と△の差は最大でも24です。このとき、 $\square - \triangle + \star = 45$ より、 $\star = 69$ になります。これが、 \bigcirc の最小と \star の最大です。

	○	□	△	☆
最大	24			69
最小	1			46

○と□の差が1のとき、 $\bigcirc - \square + \triangle = 25$ であることから、 $\triangle \sim 26$ となります。これが△の最小です。また、このときに○を1、□を2と考えることができるので、□の最小は2です。

	○	□	△	☆
最大	24			69
最小	1	2	26	46

$\square - \triangle + \star = 45$ であり、△と☆の差は最も小さくて1ですから、□は最大で44となります。さらに、 $\star = 69$ とすると、□と△の差は24、△と☆の差は1ですから、△は68となります。これが、□と△の最大です。

	○	□	△	☆
最大	24	44	68	69
最小	1	2	26	46